

城の会が歩いた世界遺産と国宝の城

山岸弘明



主人公 明智光秀(十兵衛)長谷川博己



光秀の居城「福知山音頭」に 古図参考で外観復元



秀吉の京都新城跡発見を伝える「東京新聞」



大河ドラマ「麒麟がくる」
コロナ騒動のため「桶狭間」で中断



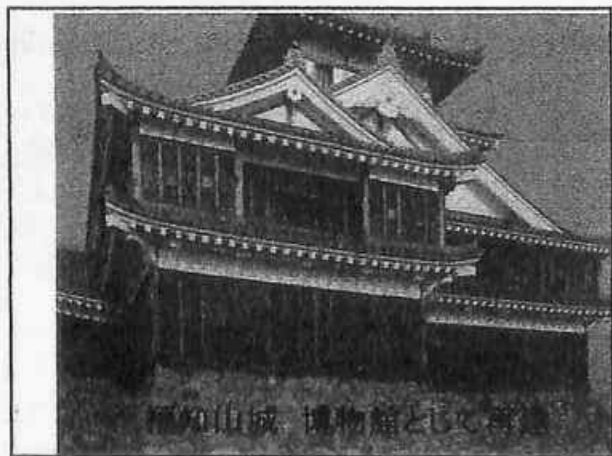
明智光秀1528?-82
織田信長にしたがって丹波を平定、福知山城を本拠とした。本能寺で信長を殺害したが「山崎の戦い」で秀吉に敗死した



豊臣秀吉
京都市内の秀吉と徳川家の城



秀吉の大坂城
大坂の陣で落城、秀忠が再建
徳川時代丸地盤 推定高さ約58メートル
豊臣時代本丸地盤 推定高さ約40メートル



福知山城 博物館として再建



平成20年 訪ねた



秀吉晩年の居城・伏見城跡
淀殿居城の淀城



御土居 聚楽第総構え
北野天満宮堀川を見学

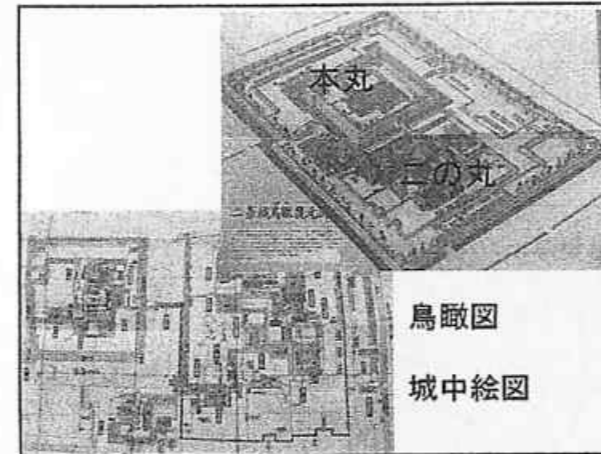
世界遺産・二条城

慶長5年	關ヶ原の戦い家康降参	寛永3年	増改築
" 6年	家康築城開始	"	後水尾天皇夫妻行幸
" 8年	" 将軍就任、入城	寛延3年	落雷で天守焼失
" 10年	" 隠居、秀忠就任	天明8年	本丸御殿焼失
" 16年	" 秀頼と会見	慶応2年	家康230年ぶり入城
" 19年	" 冬の陣本營豊臣滅亡	" 3年	慶喜大政を奉還
元和6年	秀忠嫡和子皇后として入内	平成6年	世界遺産に登録



家光

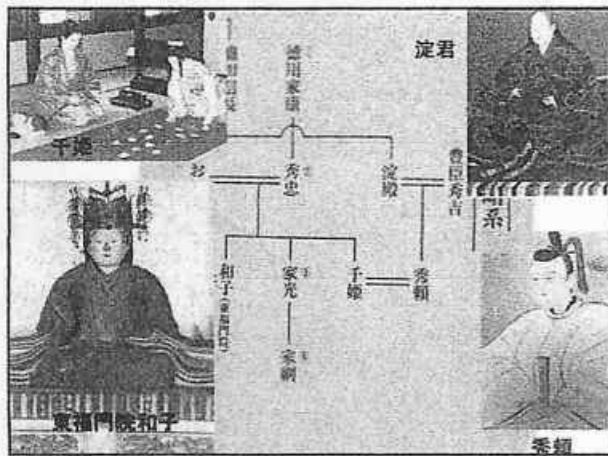
家康



鳥瞰図
城中絵図



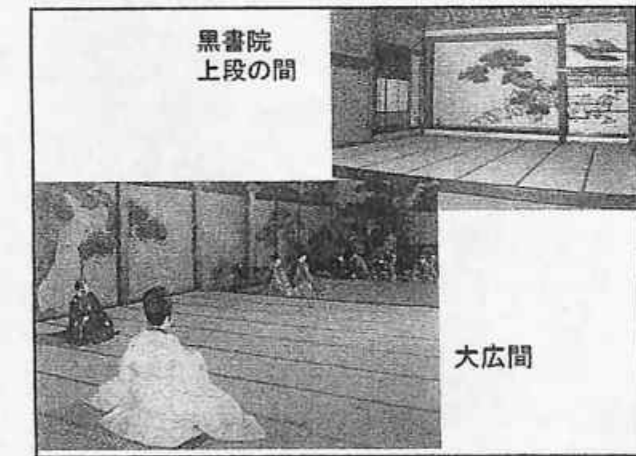
シンボルの
2の丸御殿唐門



後水尾天皇と和子皇后の行幸



2の丸御殿
車寄せ玄関と遠侍
庭園

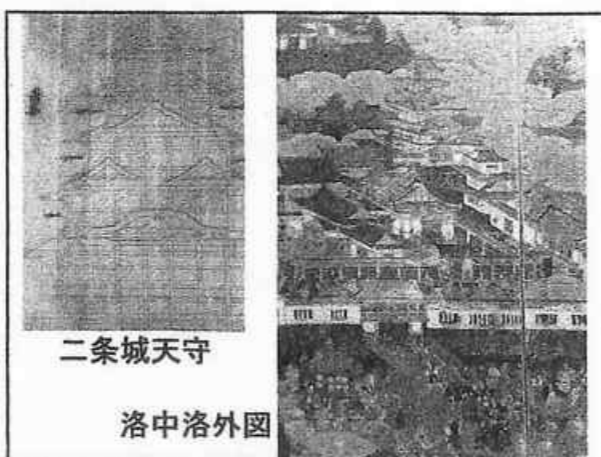


黒書院
上段の間

大広間

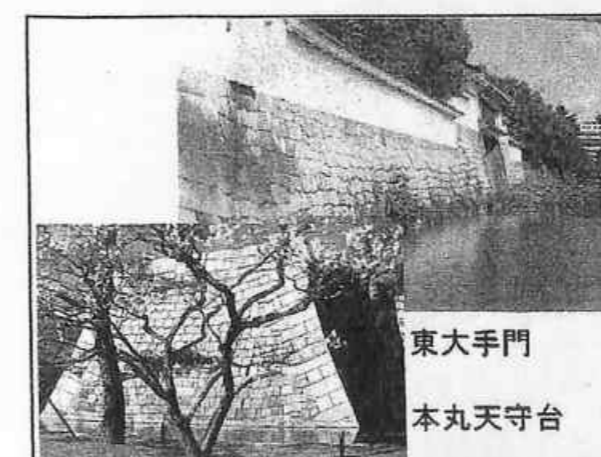


15代将軍・慶喜大政奉還



二条城天守

洛中洛外図



東大手門
本丸天守台

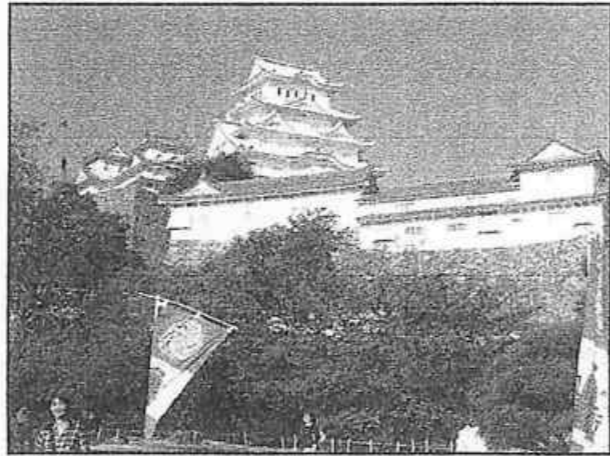


前日の全日観光

平成20年の旅行
「京都周辺の城」

世界遺産・姫路城

南北朝時代 赤松氏姫路の中心部・姫山に築城
 元正8年1580 織田信長の家臣・羽柴秀吉が支配、天守を上げる
 # 11年1580 秀吉天下統一めざし大坂城へ移る
 慶長5年1600 関ヶ原合戦家康勝利、女心に池田輝政入城
 14年秀吉の城を大改修、ほぼ現在の姿になる
 元和3年1687 本多忠政入封、徳川忠則に秀忠統平姫入り、化粧料で3の丸と西の丸を増築
 明治4年1872 廣澤盛興、7年「存護令」で存城となる
 平成5年1993 日本を代表する城として世界遺産登録



成の大修復で白亜の殿堂が

国宝天守唯一の連立式

5重の大天守を3重の小天守
3棟が渡り檜4棟でつなぐ

ほかでは現存の伊予松山城も連立式天守



20周年企画の平成26年の会

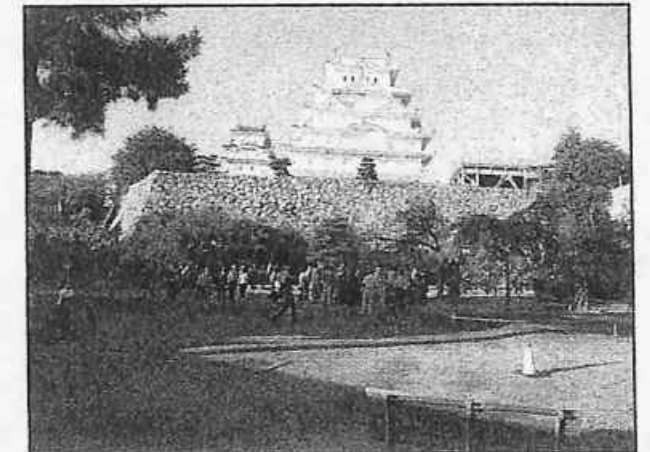


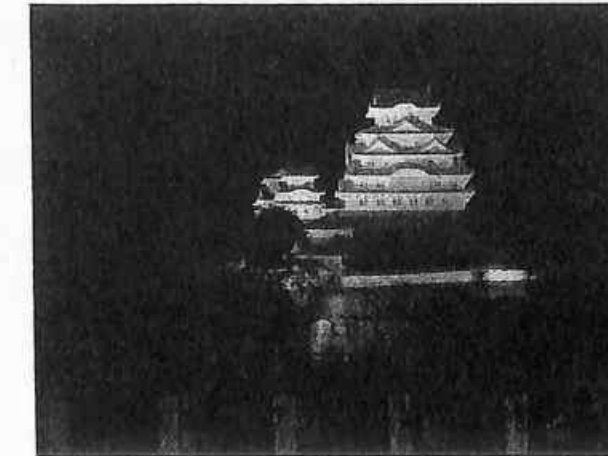
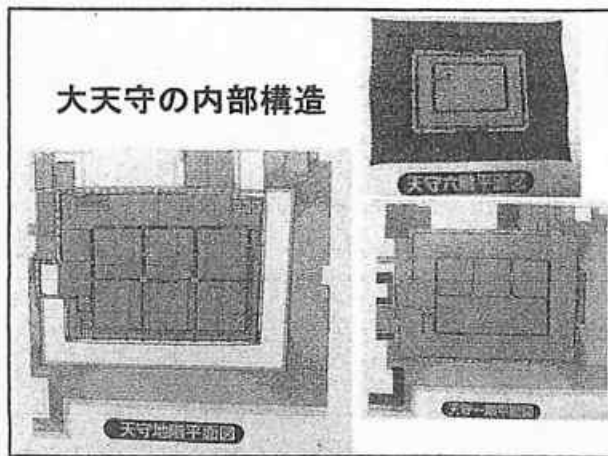
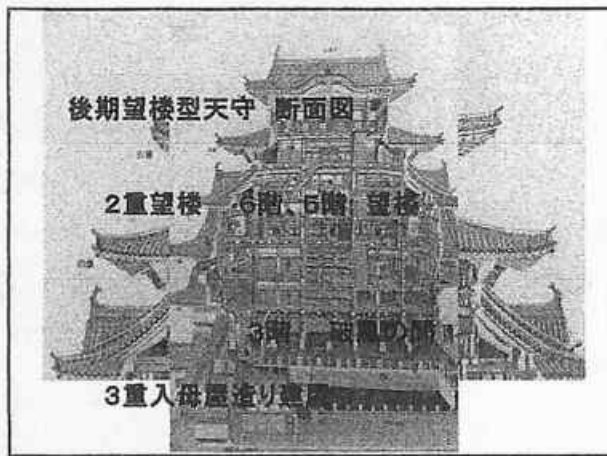
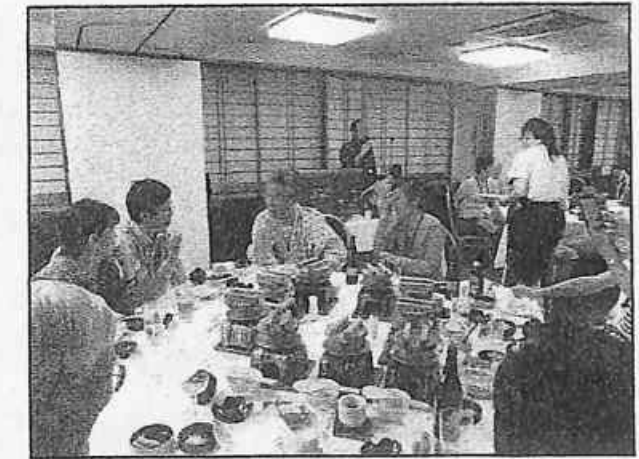
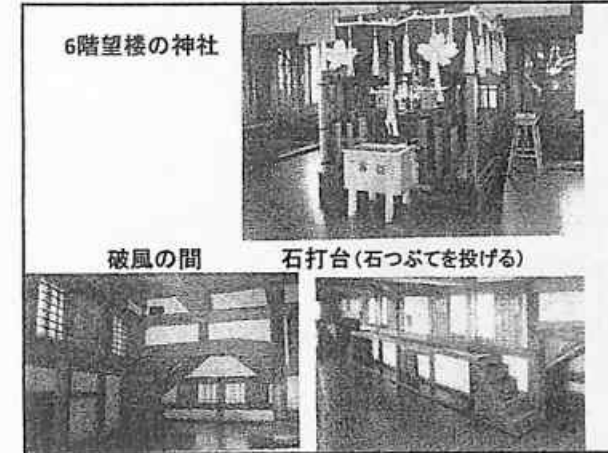
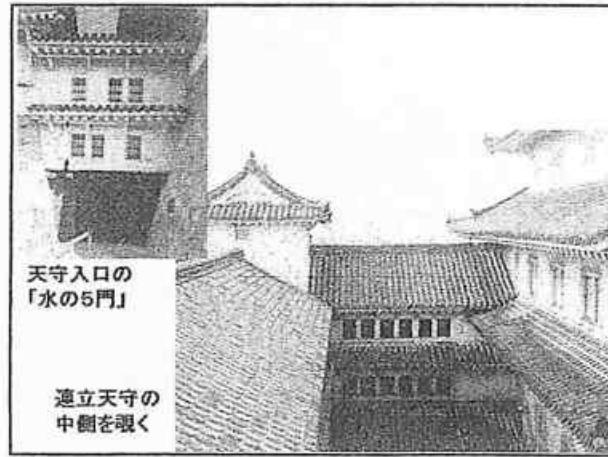
平成16年、人数が多すぎて男女2枚に分けた

大天守 高さ31m、石垣15m
望楼型、5重6階、地下1階

(東小天守、乾小天守、西小天守)

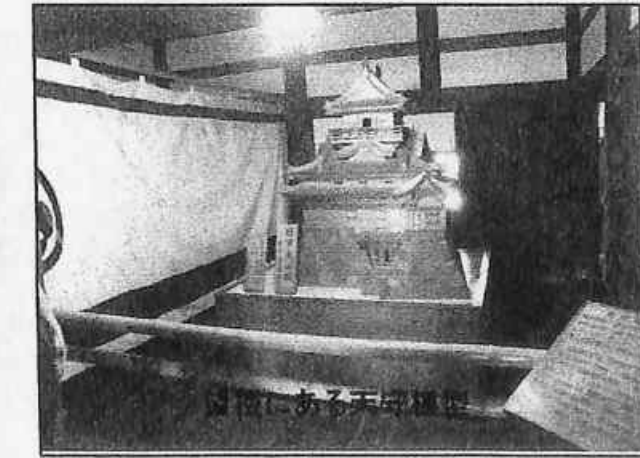
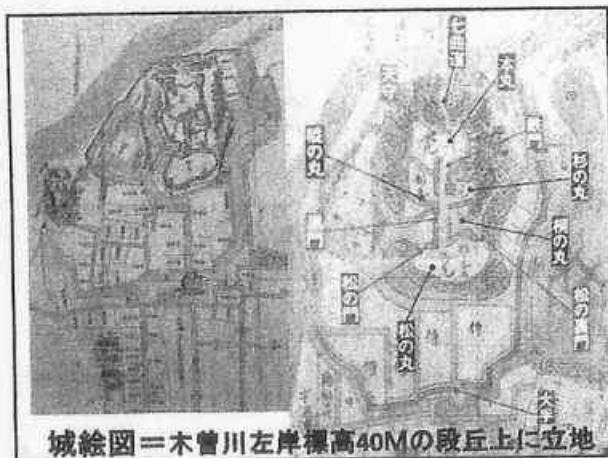
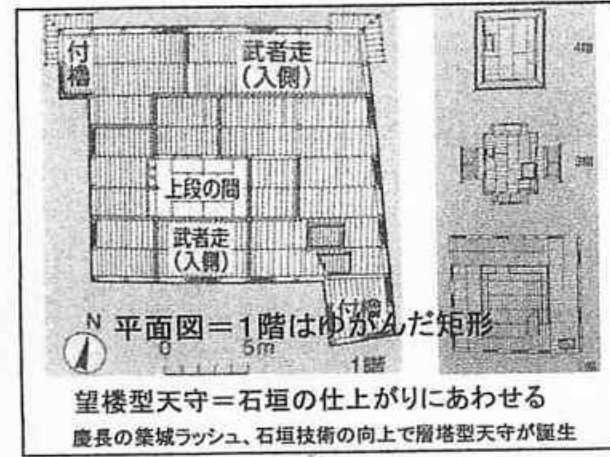
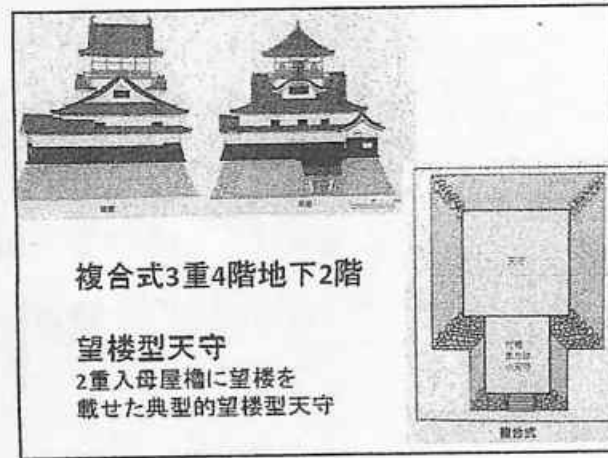
姫路城
最大の魅力は
「天守の美しさ」

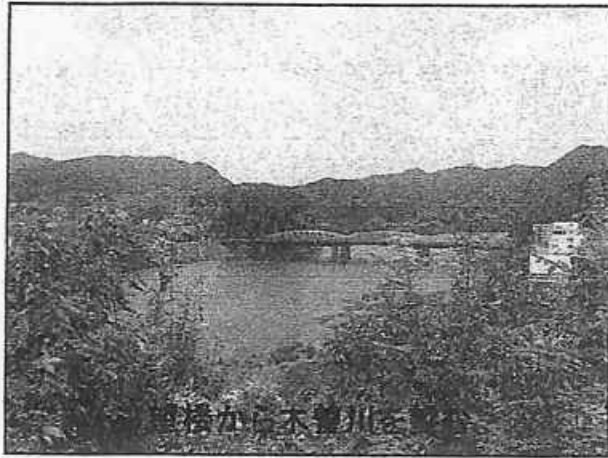




国宝・犬山城

年	主なことごと
天文6年1537	尾張守徳川・織田信雄築城
永禄7年1564	一族織田信長が攻め落とす
	この間めまぐるしく城主が代る
元和3年1617	尾張徳川家付家老・成瀬が城主となる
明治4年1871	奥平重忠、明治6年の存続令特例で犬山家に個人譲渡される
昭和27年1952	国宝に指定される
平成16年2004	犬山城白帝文庫所有となる





国宝・彦根城

慶長5年1600 関ヶ原の合戦で家康勝利、敗れた石田三成の居城佐和山城を放心井伊直政に与える

8年1603 直政の弟直隆が佐和山城を破壊して2km離れた琵琶湖畔彦根山に彦根城の長城を開始

元和後期 俗に「天下普請」とされる20年間におよぶ大工事で彦根城完成。佐和山城石材、大津城5重天守を転用(縮小)

文化10年1813 御下屋敷庭園を整備「玄宮園」と命名

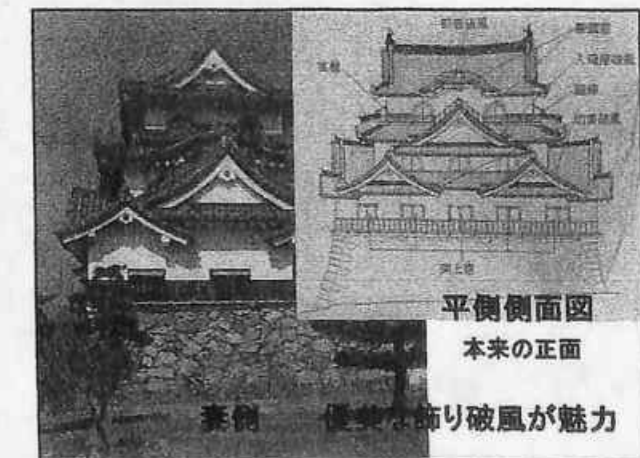
万延元年1860 井伊直親桜田門外に横死、鳥羽伏見の戦いは新政府軍に味方して幕府軍大敗の原因を作る

明治11年1875 明治天皇が彦根城保存を命令

昭和27年1952 城郭国宝第1号に指定

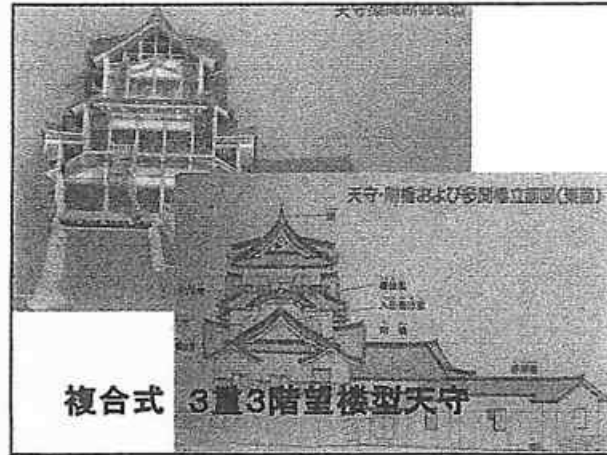


桜田門外に横死した大老・井伊直弼





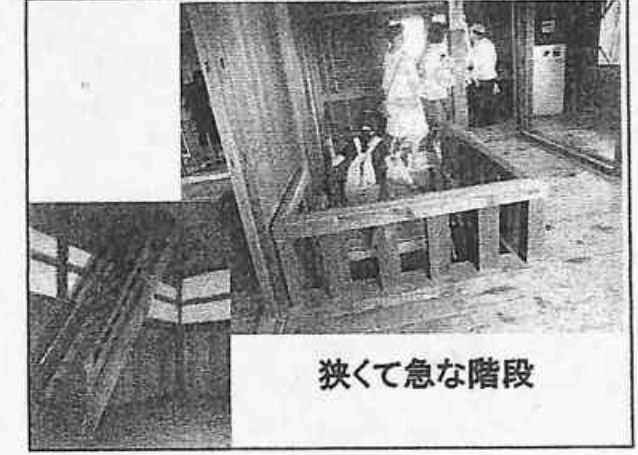
天守台は花崗岩あら削り石打ちのみハギ



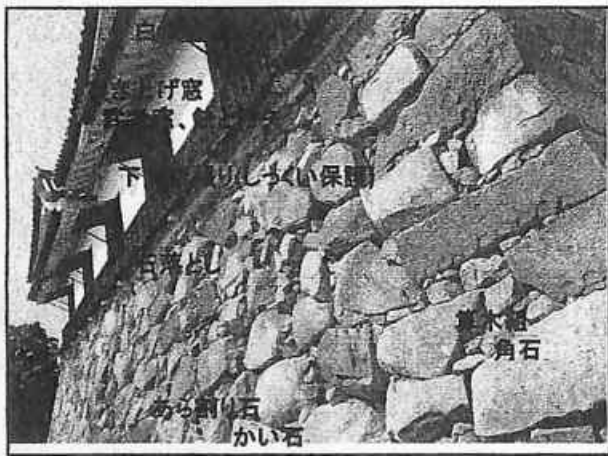
複合式 3重3階望楼型天守



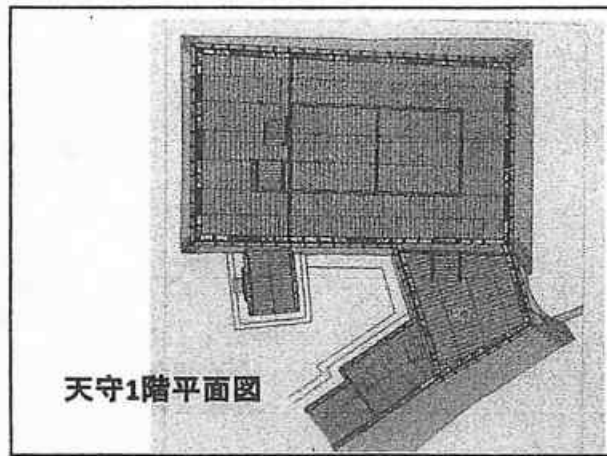
押し寄せる敵に射掛ける弓鉄砲座間



狭くて急な階段



下りしき保壁
角石
あら削り石
かい石



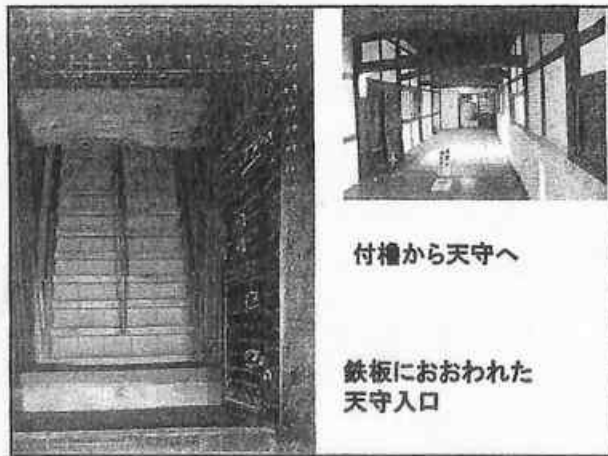
天守1階平面図



天守2階と最上層3階

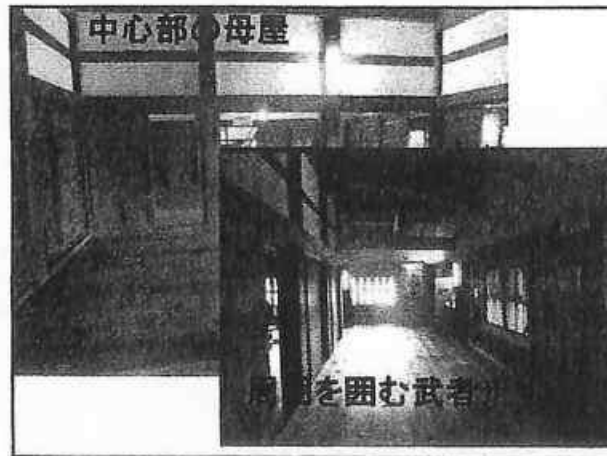
国宝・松本城

永正元年1504	地方豪族の小笠原氏が厚志城を築く
天正10年1582	武田氏滅亡後、小笠原氏が復讐、松本城と改称して大々的に改修
# 16年1590	家康の関東移封で石川政正に代り、康長の時、望楼型天守と木丸石垣などを築く
慶長20年1615	小笠原秀政が現在の階塔型天守を構築
寛永15年1638	家康の孫松平喜政が城主となり、辰巳付櫓と月見櫓を増築、現在の天守群が完成
明治5年1872	慶城にあたり1民権家が本丸で博覧会を開催、収益金で天守を買い取り、深志高校校長が募金で天守を修築
昭和27年	国宝指定



付櫓から天守へ

鉄板におおわれた天守入口

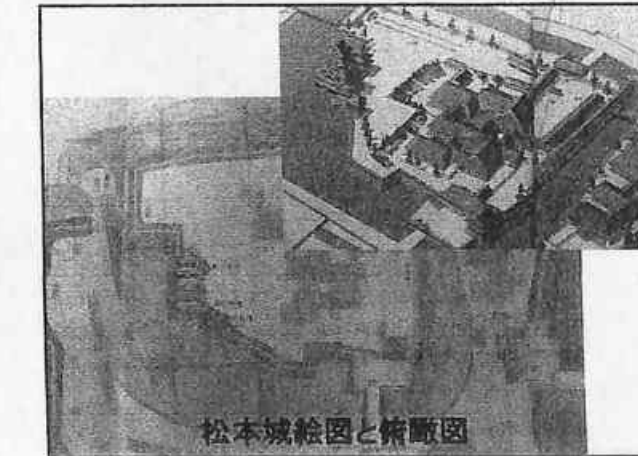


中心部●母屋

周りを囲む武者



平成20年信越の名城めぐり



松本城絵図と俯瞰図



未見学の
世界遺産・国宝の城

